

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2023年 6月度

(対象期間 2023年6月1日 ~ 2023年6月30日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,581.6
廃プラスチック類	2.3
紙くず	4.2
木くず	4.6
廃油	0.0
合計	2,592.7

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年6月13日	減温塔清掃
2022年8月22日	8月15日~27日焼却設備止転整備
2023年1月5日	12月27日~1月5日 焼却炉止転整備

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突
(2)排ガスを採取した年月日	2023年5月30日
(3)測定の結果の得られた年月日	2023年6月15日

(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.01 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	<0.003 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	120 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.000053 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	3,886.8
廃プラスチック類	11.2
紙くず	5.0
木くず	10.9
廃油	
合計	3,913.9

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年8月13日	吸収塔
2022年12月29日	吸収塔ばいじん掃除
2023年4月30日	炉内、バグフィルター
2023年5月1日~6日	炉内、煙道、吸収塔

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突
(2)排ガスを採取した年月日	2022年9月16日、2023年5月19日
(3)測定の結果の得られた年月日	2022年10月17日、2023年6月2日

(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.028 (m ³ /h)	4.6 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	58 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.0016 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,897.0
廃プラスチック類	85.3
紙くず	
木くず	1.9
廃油	
合計	1,984.3

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年12月30日	
2023年4月30日	

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒
(2)排ガスを採取した年月日	2022年8月5日、2023年6月6日
(3)測定の結果の得られた年月日	2022年9月2日、2023年6月26日

(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.024 (m ³ /h)	1.76 大防法
ばいじん	0.004 (g/m ³) ^{※1}	0.08 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	200 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.021 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

※尼崎工場では、7月12日に産業廃棄物焼却設備を廃止し、8月19日より新たなバイオマス焼却設備を運転しています。